

2022年11月2日

各 位

会 社 名 東武鉄道株式会社
 代表者名 取締役社長 根津 嘉澄
 (コード番号 9001 東証プライム)
 問合せ先 財務部課長 会田 賢太郎
 (TEL. 03 - 5962 - 2183)

第2四半期業績予想と実績との差異 及び業績予想の修正に関するお知らせ

2022年4月28日に公表した2023年3月期第2四半期(累計)連結業績予想(2022年4月1日～2022年9月30日)と、本日公表の実績との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、2022年4月28日に公表した2023年3月期通期業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)について最近の業績動向等を精査した結果、予想が変動する見通しとなったため、業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1 第2四半期業績予想と実績との差異

(1) 2023年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値と実績との差異
 (2022年4月1日～2022年9月30日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 261,700	百万円 13,400	百万円 11,500	百万円 5,300	円 銭 25.40
実績値(B)	285,422	24,097	23,151	13,030	62.46
増減額(B-A)	23,722	10,697	11,651	7,730	—
増減率(%)	9.1	79.8	101.3	145.8	—
(参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	233,831	6,678	8,620	1,664	7.98

(2) 差異の理由

旅行業において、自治体等の各種感染防止対策事業をはじめとした受託収入が想定以上に拡大したことで、当社グループの業績は前回公表の予想を上回る結果となりました。

2 業績予想の修正

(1) 2023年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 558,000	百万円 33,000	百万円 29,000	百万円 18,000	円 銭 86.28
今回修正予想 (B)	592,000	41,000	38,000	23,300	111.68
増減額 (B - A)	34,000	8,000	9,000	5,300	—
増減率 (%)	6.1	24.2	31.0	29.4	—
(参考) 前期実績 (2022年3月期)	506,023	24,732	27,406	13,453	64.49

(2) 2023年3月期通期個別業績予想数値の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 202,800	百万円 26,900	百万円 22,000	百万円 18,300	円 銭 87.72
今回修正予想 (B)	200,000	22,700	18,200	14,800	70.94
増減額 (B - A)	△2,800	△4,200	△3,800	△3,500	—
増減率 (%)	△1.4	△15.6	△17.3	△19.1	—
(参考) 前期実績 (2022年3月期)	188,851	23,355	19,701	16,044	76.91

3 修正の理由

2023年3月期通期業績予想につきましては、第2四半期までの業績動向等に加えて、足元の資源価格や物価の上昇による影響を踏まえ見直しを行った結果、前回予想 (2022年4月28日公表) を修正いたしました。

(1) 通期 (連結)

足元における資源価格や物価上昇による動力費等の費用増を織り込むものの、下期においても旅行業における受託収入の拡大を見込み、業績予想を上方修正いたしました。

(2) 通期 (個別)

一部物件における賃貸契約の見直しに伴う不動産賃貸料の減額に加えて、足元における資源価格や物価上昇による動力費等の費用増を織り込み、業績予想を下方修正いたしました。

なお、第2四半期決算及び業績予想の詳細につきましては、本日別途公表の「2023年3月期第2四半期決算短信」及び「2023年3月期第2四半期決算補足説明資料」をご覧ください。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により上記予想値と異なる可能性があります。

以 上